

(別紙4(2))

事業所名 有限会社ほほえみグループホーム日陽

## 目標達成計画

作成日: 令和 4年 10月 11日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	52	不要なものが置いてあったり、掃除が行き届かない場所がある。かびた花や季節外れのクラフトが飾りっぱなしになっている。	定期的に環境整備する時間を作り、快適な住空間を作る。	1～2か月に1度、天掃除の日を設ける。 その際、季節外れの装飾を外す。脱衣場や浴室等の汚れやすく日常的に掃除が疎かになる場所を集中的に掃除、片づけをする。	6ヶ月
2	26	スタッフ本位で考えているため、本人のなりたい姿や本人の気持ちが疎かになりがちである。	担当者が利用者とゆっくり話をする時間を持ち、本人の希望やなりたい姿を理解する。会議で共有する。	担当者が本人と直接相談し、本人本位の目標を立てる。具体的なケアの方法、サービス提供内容を他スタッフに伝え相談し、利用者のなりたい姿に近づける。	12ヶ月
3	49	コロナ感染を懸念し外出を行っていない。楽しみが減り、気分転換がうまくできない。外出や体を動かすことを億劫に感じるようになってきている。	コロナ禍で外出が制限される中でも楽しみを持ち、いきいきと生活することができる。	コロナが収束したら外出・外食に出掛ける。感染リスクを冒してまでも外出は行わない。会話の中で行きたい場所を聞いたり楽しみを膨らませてもらう。食べたいものの希望を聞き、テイクアウトで対応する等の対応を従来の外食より頻度を高め、新たな楽しみを提供する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。